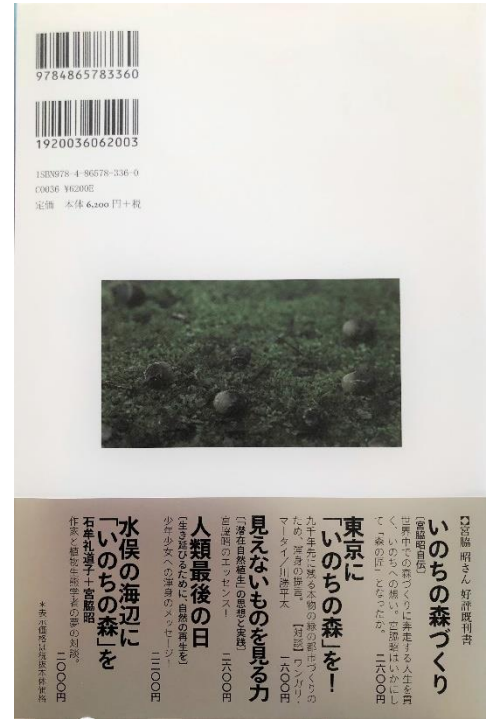



九千年の森をつくろう！ ー日本から世界へー が出版されました

横浜国立大学名誉教授・宮脇昭先生が2021年7月16日にご逝去され、その偉業を書籍に残し、未来の森づくりの指南書になるようにとこの書籍が発行されました。当会も2001年1月5日の会の発足以来、長きに渡り先生のご指導を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

宮脇昭 (みやわき・あきら)

1928年岡山生。広島文理科大学生物学科卒業。理学博士。ドイツ国立植生園研究所研究員、横浜国立大学教授、国際生態学会会長等を経て、横浜国立大学名誉教授、公益財団法人地球環境戦略研究機関国際生態学センター名誉センター長。2021年7月死去。

独ゲッティンゲン大学名誉理学博士、独ザールランド大学名誉哲学博士、タイ国立メジョウ農工大学名誉農学博士、独ハノーバー大学名誉理学博士、マレーシア農科大学名誉林学博士。

紫綬褒章、勲二等瑞宝章、第15回ブループラネット賞(地球環境国際賞)、1990年度朝日賞、日経地球環境技術大賞、ゴールデンブルーム賞(ドイツ)、チュクセン賞(ドイツ)、後藤新平賞(2015年)等を受賞。第5回「KYOTO 地球環境の殿堂」入り(2013年)。

著書に『日本植生誌』全10巻(至文堂)『植物と人間——生物社会のバランス』(NHK ブックス、毎日出版文化賞)『緑環境と植生学——鎮守の森を地球の森に』(NTT 出版)『明日を植える——地球にいのちの森を』(毎日新聞社)『鎮守の森』『木を植えよ!』(新潮社)『瓦礫を活かす「森の防波堤」が命を守る』(学研新書)『森の長城』が日本を救う!』(河出書房新社)『森の力』(講談社現代新書)『見えないものを見る力』『人類最後の日』『東京に「いのちの森」を!』『いのちの森づくり——宮脇昭自伝』(藤原書店)など多数。

〈写真〉つくば山植樹祭にて、2007年9月

九千年の森をつくろうー日本から世界へー

編者 宮脇方式の森を発展させる会
 発行者 藤原良雄
 発行所 藤原書店
 発行日 2022年4月30日
 価格 6,200円+税

- I 緑の地球環境再生を目指して 宮脇昭
- II 宮脇方式のエッセンス 藤原一繪
- III 宮脇方式の森づくり活動
- IV 宮脇先生との思い出1 (国内編)
- V 宮脇先生との思い出2 (海外編)
- VI 世界で報じられた宮脇メソッドの森づくり追悼記事
- VII 宮脇昭名言集

(特別収録)「宮脇メソッド」による植樹地 世界と日本

宮脇昭先生の緑環境再生への大志、藤原一繪先生の宮脇方式の森づくりのエッセンスを筆頭に、森づくりに関わった多くの方々の文章の中に、先生への感謝や森への想いが溢れた一冊です。当会からも、役員・登坂璋典、室崎和夫、石村章子が寄稿しています。